



ゆうすい

嘉島西小学校 学校便り

令和7年2月25日
文責：校長 江上 知男

令和7年度運営委員を決める「演説及び選挙」を実施！



「立ち会い演説」と「立候補者紹介」の様子

2月19日(水)に、3・4・5年生が参加して、次年度の運営委員を決める「立会演説会」と「選挙」が行われました。「運営委員」とは、子どもたちが行う委員会活動の一つで、児童会の意見を取りまとめたり集会を運営したりする役割です。子どもたちが主体的に企画して行う活動の「中心」となるため、この委員会だけは、立候補及び選挙という形がとられます。

当日は、5年生11名・4年生10名・合計21名が、学校を良くしたいという信念を持って立候補しました。…それにしても、子どもたちの演説の素晴らしいこと！…「あいさつを良くしたい」「みんなが仲の良い学校にしたい」「みんなが楽しいと感じる学校にしたい」「自分の意見を積極的に言える学校にしたい」等々、自分の考えを聞いている人がわかるようにまとめ、友達に訴えていました。また、投票権がない3年生は、来年度の自分に思いを馳せながら、4・5年生の考えをメモにまとめていました。素晴らしい態度でした。4・5年生、それぞれ6名ずつが選ばれました。

★選挙で「選ばれなかった人」へ：きっとがっかりしていると思いますが、すぐに元気を出してください。そして、立候補したことに胸を張ってください。立候補した「勇気」は、何ものにも代えられない宝物です。必ず「別のリーダー」になって欲しいと思います。

★選挙に「投票した人」へ：誰に投票したか、人に教えないでください。友達を大切にするためです。立候補した人は「勇者」です。勇者をたたえる言葉を、たくさん口にして欲しいです。

今回の取組は、子どもたち一人一人が嘉島西小の一員であることを自覚することができる良い機会でした。今の時代は、成人年齢引き下げにより、18歳で有権者となります。子どもたちが、「国の主権者として当事者意識を持つために必要な取組」と考えますが、いかがでしょうか。

ロシアによるウクライナ侵攻から3年…。現在、数百万人のウクライナ人が国内外に避難しているそうです。令和4年度本校運動会「応援合戦」で、子どもたちがウクライナをテーマに「平和を願う言葉」を盛り込んだとき、心から感動しました。「どんな理由があるにせよ武力侵攻は許されない」と教えてくれました。ウクライナの人々に思いを寄せながら、「決して他人事ではない」と改めて思っています。